2025 年 11 月 14 日作成
第 1.0 版

当院で診療を受けられた患者さん・ご家族様へ
臨床研究へのご協力のお願い

当院では、以下の臨床研究を実施しています。この研究では、普段の診療で得られた情報を使用させていただくものです。この研究のために、新たに診察や検査などを行うことはありません。以下の情報を研究に用いられたくないとお考えの患者さんまたはご家族の方は、遠慮なくお申し出ください。お申し出いただいた患者さんの情報は使用いたしません。また、研究への参加にご協力いただけない場合でも、患者さんに不利益が生じることは一切ありません。この研究において、ご自身の提供された情報等について問い合わせたい、もしくは利用を拒否したいなどの場合には下記にご連絡ください（9.お問い合わせ先）。

X 線透視下神経ブロックにおける造影剤使用が腎機能に与える影響の検討

1. 対象となる患者さん

2023 年 1 月～2024 年 12 月の間に当院ペインセンターで X 線透視下ブロック治療を受けられた患者さん

2. 研究責任者

奈良県立医科大学附属病院麻酔科　河田大輝

3. 研究の目的と意義

この研究は、カルテ情報を解析し、X線透視下ブロック治療で使用する造影剤が腎機能にあたえる影響を明らかにすることを目的としています。この研究の成果は、より安全なブロック治療に繋がることが期待されます。

4. 研究の方法

5. に示す情報を対象の患者さんのカルテから収集し、X線透視下ブロック治療における造影剤総使用量と腎機能の関係を明らかにします。

5. 使用する情報

診療情報：年齢、性別、身長、体重、神経ブロック施行回数、造影剤の総使用量、GFR 値(腎機能を測る数値)、尿蛋白量、既往症（糖尿病、高血圧、腎疾患)、鎮痛薬使用の有無、観察期間中に施行した造影剤を使用する検査や治療の有無（造影 CT、カテーテル検査・治療)、処置時の点滴の有無、初回ブロックから 6 か月後、1 年後の GFR 値

6. 情報の管理責任者

奈良県立医科大学　学長

7. 研究期間

研究機関長の実施許可日～2028 年3月 31 日

8. 個人情報の取り扱い

対象となる患者さんの個人情報は厳重に管理し、利用する情報等からはお名前や住所等、個人を特定できる情報は削除し、研究番号に置き換えて使用します。また、研究成果を学会や学術誌等で公表する際も個人を特定する情報は公表しません。

9. お問合せ先

奈良県立医科大学附属病院麻酔科　河田大輝
住所：奈良県橿原市四条町 840 番地
電話：0744-22-3051
e-mail：K144673@naramed-u.ac.jp